

# 地域の元気を創造する！！

## 中・四国ミュージアムフォーラム

MUSEUM FORUM 2009

今、地域の人々と共に「ふるさと遺産」を活かした地域ミュージアム運動が熱い。各地のミュージアムと地域(オープンミュージアム)を結び、地域再生を語る。また、そのための「地域学芸員」養成のプログラムを提案、実施の道筋を共有する。

とき 2009年8月29日(土)

開演9:30~15:35(開場9:00)

入場無料

一般参加歓迎

定員100名

ところ 愛媛大学総合情報メディアセンター

松山市文京町3 愛媛大学城北キャンパス内

9:30~9:40 主催者挨拶

愛媛大学農学部長 林 和男

日本ミュージアム・マネジメント学会理事・中四国支部長 森賀盾雄

9:40~10:40 基調講演「ふるさと遺産とミュージアム、そして地域学芸員」

日本ミュージアム・マネジメント学会常任理事・応用・発展研究部会長 塚原正彦

10:40~10:45 休憩

10:45~12:00 特別報告

I 「新居浜・えんとつ山産業遺産を活用した地域づくり」  
新居浜市・えんとつ山倶楽部えんとつラボ代表 秋山博之

II 「再生遍路宿坂本屋の取組」  
松山市久谷・坂本屋運営委員会委員長 相原誠則

III 「石鎚山系学びのフィールドミュージアム構想」  
久万高原町・面河山岳博物館学芸員 岡山健仁

IV 「西条市・フィールド大学構想の展開」  
西条市政策担当参与・真鍋和年

V 「文化遺産の利活用と地域の元気再生」  
筑波大学 加藤つむぎ

13:00~15:30 パネルディスカッション「ミュージアムが拓く地域再生」

パネラー ・常磐大学准教授 塚原正彦

・面河山岳博物館学芸員 岡山健仁

・西条市政策担当参与 真鍋和年

・筑波大学「地域再生と観光戦略プロジェクト」研究員 加藤つむぎ

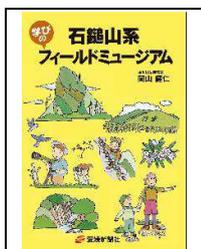
・愛媛大学客員教授(人間牧場主) 若松進一

コーディネーター ・愛媛大学農学部客員教授 森賀盾雄

15:30~15:35 閉会挨拶 愛媛大学農学部農山漁村地域マネジメント特別コース・コース長 鶴見武道

主催：日本ミュージアム・マネジメント学会(中四国支部・応用・発展研究部会)  
愛媛大学農学部(農山漁村地域マネジメント特別コース)

お問い合わせ：(TEL 090-5913-2524 E-mail [moriga@agr.ehime-u.ac.jp](mailto:moriga@agr.ehime-u.ac.jp) 森賀盾雄まで)



## パネラー・コーディネーターの紹介



**塚原正彦** 常磐大学准教授。学習院女子大学、清泉女子大学でも講座を持つ。日本ミュージアム・マネージメント学会常務理事応用・発展研究部会長。学習院大学卒、多摩大学大学院経営情報学研究科修了。著書に「ふるさと遺産」「ミュージアム集客・経営戦略」「ミュージアム国富論」（共著）などがある。専門は都市未来学、ミュージアム・マネージメント、デジタル・コンテンツ開発等。都市は過去と未来が出会い、人々が集い、愛を創造する「まなび」の装置で、「まなび」が富を創造する視点から「ミュージアム都市国家構想」を提唱し、政策立案を含む各種未来デザインを展開している。



**森賀盾雄** 愛媛大学農学部農山漁村地域マネジメント特別コース専任客員教授。岡山大学法文学部経済学科卒業。以後、新居浜市職員として、経済部総括次長・市民部長などを歴任。この間、地域づくり・産業おこし等の市民活動を展開、日本青年会議所まちづくり応援室インストラクター。日本青年会議所地域主権委員会アドバイザー。愛媛県「県民のための地域づくり懇談会専門部会員を務める。2003年観光カリスマに選定。日本ミュージアム・マネージメント学会及び日本地域資源学会理事。観光地域経営フォーラム・アドバイザーボード。著書に「産業文化都市創造論」などがある。



**加藤つむぎ** 筑波大学人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻、地域再生と観光戦略プロジェクト研究員。京都造形芸術大学大学院芸術研究科芸術専攻修士課程修了。同大学歴史遺産学科勤務の後、青年海外協力隊隊員（考古学）として2003年より2005年まで中米エル・サルバドル共和国へ赴任。京都市文化市民局文化部文化財保護課臨時職員を経て2006年より現職。専門は文化財科学、文化遺産の保存と活用。所属学会：日本文化財科学会、日本遺跡学会、日本ミュージアム・マネージメント学会ほか。



**若松進一** 愛媛大学農学部客員教授・人間牧場主・夕日のミュージアム名誉会長。愛媛県の著名な地域づくりリーダー。全国で講演活動を行っている。愛媛県伊予郡双海町下灘（現伊予市）出身。同町役場で「夕日のまちづくり」を主導してきた。地域振興課長、教育長などを歴任。退職後、双海町の人間牧場で人材育成を実践している。2003年観光カリスマ百選選定、えひめ地域づくり研究会議代表運営委員を務めた。著書に「昇る夕日でまちづくり」「今やれる青春」などがある。



**真鍋和年** 西条市政策担当参与。金沢大学大学院法学研究科修士課程終了。西条市職員として、企画財政課長、合併対策室長、企画経済部長などを歴任。この間、保定市（中国河北省）との友好都市協定締結、総合文化会館建設、産業情報支援センター整備、2市2町合併業務、四国鉄道文化館・十河信二記念館・観光交流センター建設等に携わる。



**岡山健仁** 1966年松山市生まれ。久万高原町在住。7歳の時、石鎚山登山デビューを果たす。13歳の時、サンショウウオに初めて出会い、その姿に感動した。20歳以降、サンショウウオを求めて四国中の山々を歩く。私立高校勤務を経て平成3年に開館した面河山岳博物館（初代）学芸員となる。現在、石鎚山系をフィールドとし、自然学的なテーマ登山のスタイルを研究している。2009年3月愛媛大学農学部社会人学び直し修士課程修了。著書に「博物館モノ語り」などがある。

## ■ 会場およびお申込方法のご案内 ■■■

●お申込方法:FAX または E-mail にてお申込下さい。

参加申し込みは、FAXかメールで次のところに下記申し込み用紙に記載して送付して下さい。◎ FAX 番号 ⇒ 089-977-4364(愛媛大学農学部総務チーム)

◎ E-mail アドレス ⇒ [moriga@agr.ehime-u.ac.jp](mailto:moriga@agr.ehime-u.ac.jp) 森賀盾雄まで

※当案内書の参加申込欄に必要事項をご記入の上、当日必ずご持参下さい。参加証の代わりとさせていただきます。

会場詳細：愛媛大学総合情報メディアセンター 〒790-8577 松山市文京町3 城北キャンパス内

アクセス方法:●松山空港から JR 松山駅, 松山市駅まで

伊予鉄バスをご利用の場合 JR 松山駅まで: 空港リムジンバス「JR松山駅前」下車 松山市駅まで: 空港リムジンバス「松山市駅」下車

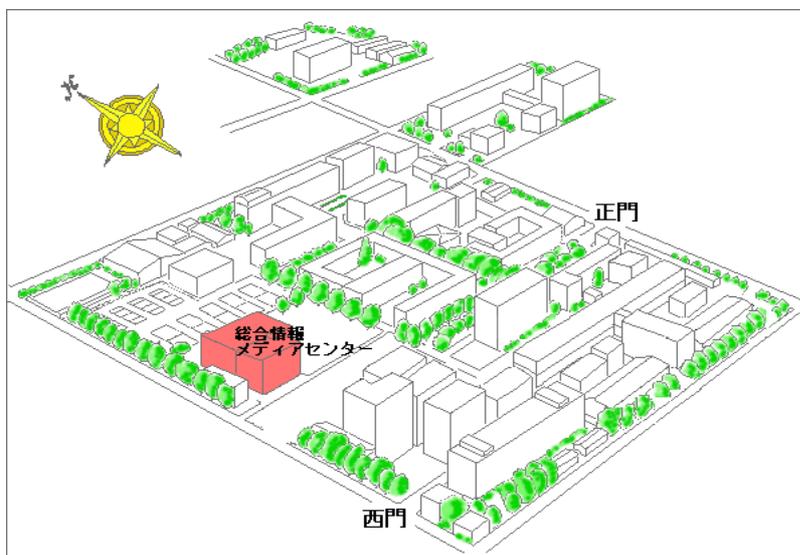
●JR 松山駅から

伊予鉄道市内電車をご利用の場合 環状線(古町方面行き)「赤十字病院前」下車, 北へ徒歩約2~5分 伊予鉄バスをご利用の場合 東西線「愛媛大学前」下車(大学本部へは「護国神社前」下

●松山市駅から

伊予鉄道市内電車をご利用の場合 環状線(大街道方面行き)「赤十字病院前」下車, 北へ徒歩約2~5分

「下図は上が城北キャンパスの位置図、下は城北キャンパス内の位置図」



## 【参加申し込み欄】

申込〆切:平成21年8月20日

貴方のお名前	TEL	FAX
貴方の住所	E-mail アドレス	
貴方の所属		
下記前日の視察・懇親会の参加希望について		

ご記入いただいた個人情報は、日本ミュージアム・マネジメント学会及び愛媛大学農学部農山漁村地域マネジメント特別コース内にて、厳重に管理いたします。

当フォーラムの運営の目的に使用する他、当団体からご案内状をお送りさせていただく場合がございます。なお、■8月28日(金)午後・地域ミュージアム視察(坂の上の雲ミュージアム～子規記念館～再生遍路宿「坂本屋」～面河山岳博物館～久万美術館)夜は懇親会。以上実費負担。・・・を予定しています。